

三行がミ
 20 X 150
 150字
 本文 150行

本文
 50行

九谷元子詩集 赤い月の風土

梅井勝美

九谷元子の詩には、第一詩集 歲月 昭
 和四三 時間社 について、もう一つ、
 第二詩集 赤い月 昭和四六年
 風清社 にも、韓国の風土の匂いが強く息づい
 てゐる。わろは九谷元子の生い立ち
 ところかゝるか。それはそれながら、時間
 時代、そして、歲月の底に流れてゐるも
 のに、韓国的な乾燥を感じ、近親の感といひて
 いふものであろう。それが、赤い月の国お
 昌由の「解説」を読み、これ、その匂い
 たるやむべなるかと、合点した次第である
 。その後、彼女から聞くところによると、
 なんと五、六才の子供の頃から、彼女は韓国に
 住み、小、女学校もあちら、専ら

彼女の